



なつかしい
味を食卓に
届けます

青しまうり漬発送式 6/28

青しまうり漬の発送式が多久郵便局で執り行われ、全国に向けて192個のパックを積んだ第一便が午前10時前に関係者の見守る中、郵便局を後にしました。

独特の歯ざわりと風味のある酒粕漬は全国的にも好評とのことで、多久郵便局では購入発送の手続きを10月10日まで窓口で受け付けるとのことです。遠方のお知り合いや、ご家族に「多久の味」を贈ってみては、いかがでしょうか。



GOOD CHOICE

多 久市定住促進応援団 7/9

市が4月から実施している「多久市定住促進条例」に対し、地元商業者の立場からも人口増加に協力しようと、商工会加盟者で「多久市定住促進応援団」を結成し、多久市商工会館で事業開始式が行われました。

条例により転入奨励金を受けられた方に対し、賛同された商店のクーポン券を配布して地元の商店を知ってもらい、安心して利用していただくということで、当日は転入奨励者第1号の方に飯盛商工会長からクーポン券が手渡されました。



新市民の
方の生活を
応援します

「多久大使」
として行って
きます



オーストラリアへ研修に 7/11

熊本県山鹿市の中学生をオーストラリアに派遣研修を実施しているボブ・ホーク（元豪国首相）スカラーシップ財団に資金協力をされている(株)オニザキコーポレーションが3月に多久北部工業団地に進出されたことを機に、多久市の中学生についても2名の希望者を派遣研修に参加させていただくことになりました。市庁舎で参加する東部中学校1年生の内川知美さんと中央中学校3年生の秀島匡君に、金丸社長から招待状とバックが送られました。2人は夏休み期間中の約1ヵ月間オーストラリアのシドニーで現地の家庭にホームステイをしながら世界各地の生徒たちと机を並べて、主に英語の学習に励みます。